

	名 称：工学研究科附属フォトリニクスセンター 目 的：工学研究科のフォトリニクスに関する研究及び人材育成の拠点として、異分野融合を推進するとともに、産業の基盤となるフォトリニクス研究の強化並びに産学官連携によるオープンイノベーション及び社会実装を実践することを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 2－1 設置年月：平成 29 年 4 月 規模等：土地 1,029 m² 建物 4,990 m² 名 称：基礎工学研究科附属極限科学センター 目 的：極限環境の生成及び計測による物質科学研究の深化並びにこれに基づく新材料及び新規デバイス・システムの創出を目指すとともに、共同研究を通じた国際的な研究を展開することを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1－3 設置年月：平成 26 年 4 月 規模等：土地 6,467 m² 建物 29,133 m² (注) 土地・建物は基礎工学研究科附属極限科学センターを含んだ基礎工学研究科本館の面積。 名 称：基礎工学研究科附属未来研究推進センター 目 的：領域横断及び異分野融合による萌芽研究を推進するとともに、他機関との研究連携を積極的に行い、新しい学術領域を創成することを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1－3 設置年月：平成 26 年 4 月 規模等：土地 6,467 m² 建物 29,133 m² (注) 土地・建物は基礎工学研究科附属未来研究推進センターを含んだ基礎工学研究科本館の面積。 名 称：基礎工学研究科附属スピントロニクス学術連携研究教育センター 目 的：国内外との共同利用・共同研究プロジェクトを通じて、世界トップレベルにある日本のスピントロニクス研究の国際競争力のさらなる向上、新産業の創成、現産業の強化及び人材育成プログラムの企画・実施により、地球規模の全人類課題の解決及び独創性あふれる次世代研究者の育成を図ることを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1－3 設置年月：平成 28 年 4 月 規模等：土地 6,467 m² 建物 29,133 m² (注) 土地・建物は基礎工学研究科附属スピントロニクス学術連携研究教育センターを含んだ基礎工学研究科本館の面積。 名 称：基礎工学研究科附属産学連携センター 目 的：基礎工学研究科の研究成果を広く社会に展開するため、産業界と連携するとともに、教育面での交流を通して、研究者及び高度技術者の人材育成を図ることを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1－3 設置年月：平成 29 年 4 月 規模等：土地 6,467 m² 建物 29,133 m² (注) 土地・建物は基礎工学研究科附属産学連携センターを含んだ基礎工学研究科本館の面積。 名 称：大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科附属子どものこころの分子統御機構研究センター 目 的：子どものこころの発達に関する新しい診断法、治療法及び教育方法の開発を行うことを目的とする 所在地：吹田市山田丘 2－2 設置年月：平成 22 年 4 月 規模等：土地 997,110 m² 建物 42 m² (注) 土地は大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学連合小児発達学研究科附属子どものこころの分子統御機構研究センターを含んだ吹田地区の面積。 名 称：微生物病研究所 目 的：微生物病及びがんその他の特定の難治疾患に関する学理並びにその応用の研究を行うことを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 3－1 設置年月：昭和 42 年 6 月 規模等：土地 7,057 m² 建物 31,415 m² 名 称：微生物病研究所附属感染動物実験施設 目 的：感染、発癌その他の研究に必要な動物実験を行うことを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 3－1 設置年月：昭和 42 年 6 月
--	--

	規模等：土地 1,626 m² 建物 4,901 m² 名 称：微生物病研究所附属難治感染症対策研究センター 目 的：難治感染症に対する病原体の同定、ワクチン開発、感染病態の解析及び治療法の開発研究を行うとともに、病原性微生物の保存を行うことを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 3-1 設置年月：平成 17 年 4 月 規模等：土地 3,751 m² 建物 985 m² 名 称：微生物病研究所附属遺伝情報実験センター 目 的：高度の遺伝子解析技術の共同開発研究を行い、その技術を感染症・生体防御機構の研究に応用するとともに、遺伝子操作に関する基本及び高度技術を利用し、及び提供する施設として、学内外の研究者その他の者の共同利用に供することを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 3-1 設置年月：平成 17 年 4 月 規模等：土地 2,454 m² 建物 1,243 m² 名 称：微生物病研究所附属感染症国際研究センター 目 的：北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター、東京大学医科学研究所附属感染症国際研究センター及び長崎大学熱帯医学研究所と連携し、感染症に対する先端的な医学・生物学の研究を行うとともに、感染症研究者の養成を図ることを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 3-1 設置年月：平成 17 年 4 月 規模等：土地 2,679 m² 建物 723 m² 名 称：産業科学研究所 目 的：自然科学に関する特殊事項で産業に必要なものの基礎的学理及びその応用の研究を目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 8-1 設置年月：昭和 14 年 4 月 規模等：土地 10,582 m² 建物 37,985 m² 名 称：産業科学研究所附属産業科学ナノテクノロジーセンター 目 的：ナノテクノロジーに特化した研究を格段に推進することを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 8-1 設置年月：平成 14 年 4 月 規模等：土地 1,132 m² 建物 6,254 m² 名 称：産業科学研究所附属総合解析センター 目 的：材料科学、情報科学及び生体科学に関する各種の分析及び測定を行うとともに、その周辺技術に関する研究を行うことを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 8-1 設置年月：平成 21 年 4 月 規模等：土地 324 m² 建物 969 m² 名 称：産業科学研究所附属量子ビーム科学研究施設 目 的：量子ビームを用いた研究及びその関連基盤研究を推進し、電子線形加速器、コバルト 60 ガンマ線照射装置等の放射線関連設備の運営、維持及び運転並びに放射線安全管理を行うことを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 8-1 設置年月：平成 21 年 4 月 規模等：土地 1,909 m² 建物 4,226 m² 名 称：蛋白質研究所 目 的：化学、生物、物理、医学などの様々な学問分野を基礎として、蛋白質の構造と機能の基礎的研究を行い、それらに立脚してさまざまな高次生命機能を分子及び原子レベルで明らかにすることを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘 3-2 設置年月：昭和 33 年 4 月 規模等：土地 32,000 m² 建物 9,003 m² 名 称：蛋白質研究所附属蛋白質解析先端研究センター 目 的：革新的な蛋白質研究の手法及び装置を開発し、独創的な研究を推進する国際拠点を確立することを目的とする。 所在地：大阪府吹田市山田丘 3-2 設置年月：平成 24 年 4 月 規模等：土地 32,000 m² 建物 2,384 m² （注）土地は蛋白質研究所附属蛋白質解析先端研究センターを含んだ蛋白質研究所の面積。
--	---

	名 称：社会経済研究所 目 的：社会が直面する様々な経済問題について世界中の経済学研究機関と競争かつ協調しながら世界トップレベルの理論的・実証的研究、政策分析、経済実験を行い、研究の過程で得られた新たな知見を広く国際社会に還元し、経済政策や制度設計に貢献することを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 6-1 設置年月：昭和 37 年 4 月 規模等：土地 7,978 m² 建物 2,996 m² 名 称：接合科学研究所 目 的：溶接・接合技術に関する基礎・応用研究を行うとともに、学内、他の大学及び研究機関の研究者の共同利用に供することを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 1 1-1 設置年月：昭和 47 年 5 月 溶接工学研究所として設置、平成 8 年 4 月 接合科学研究所に改組 規模等：土地 36,111 m² 建物 9,018 m² 名 称：接合科学研究所附属スマートプロセス研究センター 目 的：スマートプロセス科学と技術の新たな構築に関する基礎及び応用研究を行うことを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 1 1-1 設置年月：平成 15 年 4 月 規模等：土地 36,111 m² 建物 2,654 m² (注) 土地は接合科学研究所附属スマートプロセス研究センターを含んだ接合科学研究所の面積。 名 称：レーザー科学研究所 目 的：レーザー科学の基礎及び応用に関する研究及び教育を行うとともに、大学及び研究機関等の研究者の共同利用に供することを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 2-6 設置年月：平成 29 年 5 月 規模等：土地 13,540 m² 建物 29,088 m² 名 称：附属図書館 目 的：大阪大学の教育研究及び学習に必要な図書、学術雑誌、電子資料その他の学術情報資料を収集、整理、保存及び提供を行うことにより、本学における教育研究の進展に資するとともに、広く学術の発展に寄与することを目的とする。 所在地：(総合図書館) 豊中市待兼山町 1-4 (生命科学図書館) 吹田市山田丘 2-3 (理工学図書館) 吹田市山田丘 2-1 (外国学図書館) 箕面市栗生間谷東 8 丁目 1-1 設置年月：(総合図書館) 昭和 6 年 5 月 (生命科学図書館) 平成 4 年 4 月 (理工学図書館) 昭和 45 年 10 月 (外国学図書館) 平成 19 年 10 月 規模等：(総合図書館) 土地 8,635 m² 建物 19,848 m² (生命科学図書館) 土地 3,817 m² 建物 6,481 m² (理工学図書館) 土地 3,595 m² 建物 5,214 m² (外国学図書館) 土地 2,817 m² 建物 6,780 m² 名 称：低温センター 目 的：ヘリウム液化装置を含む学内共同利用の低温施設を整備してこれを管理運営し、学内各部局研究者の共同利用に供するとともに、学内の低温施設の整備及び運営を円滑にするため、センターを利用する部局の連絡調整を図ることを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1-2 設置年月：昭和 46 年 4 月 規模等：土地 606 m² 建物 606 m² 名 称：超高圧電子顕微鏡センター 目 的：超高圧電子顕微鏡及びその関連設備を整備運用して、超高圧電子顕微鏡による応用研究及びその周辺技術の開発を共同的に推進することを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 7-1 設置年月：昭和 49 年 4 月 規模等：土地 2,041 m² 建物 3,976 m² 名 称：環境安全研究管理センター 目 的：環境保全及び安全管理に関する研究及び教育を行うとともに、環境保全及び安全管理対策を立案し、実施することを目的とする。	
--	---	--

	所在地：吹田市山田丘 2-4 設置年月：平成 16 年 4 月 規模等：土地 292 m² 建物 559 m² 名 称：国際教育交流センター 目 的：学内共同教育研究施設として、国際教育及び国際交流に関する企画及び運営に参画するとともに、国際教育及び国際交流の実践並びにこれらに関連するテーマに係る調査及び研究を通じて大阪大学の国際化を推進することを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 1-1 設置年月：平成 22 年 4 月 規模等：土地 854 m² 建物 1,225 m² 名 称：生物工学国際交流センター 目 的：生物工学の基礎と応用に関する研究を行うとともに、これに関連する領域について諸外国との学術交流を推進することを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 2-1 設置年月：平成 7 年 4 月 規模等：土地 958 m² 建物 4,187 m² 名 称：太陽エネルギー化学研究センター 目 的：太陽エネルギーによる化学的な変換を研究するとともに、新しい太陽エネルギーの利用技術の開発を推進することを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1-3 設置年月：平成 13 年 4 月 規模等：土地 291 m² 建物 528 m² 名 称：総合学術博物館 目 的：学内共同教育研究施設として、学術標本資料の収蔵、展示、公開及び教育研究の支援を行うとともに、学術標本資料の収集、活用、解析、情報化及び、博物館活動を推進するために必要な事項調査研究及び業務を目的とする。 所在地：大阪府豊中市待兼山町 1-20 設置年月：平成 14 年 4 月 規模等：土地 793 m² 建物 2,378 m² 名 称：キャンパスライフ健康支援センター 目 的：保健管理及び相談支援に関する専門的な業務、調査及び研究を行い、本学における学生及び職員の心身の健康教育並びに健康の保持及び増進を図るとともに、すべての学生の多面的成長を促すことを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1-17 設置年月：平成 29 年 4 月 規模等：土地 1,578,824 m² 建物 2,416 m² （注）土地はキャンパスライフ健康支援センターを含んだ吹田、豊中、箕面地区の面積。 名 称：数理・データ科学教育研究センター 目 的：学内共同教育研究施設として、学内外の組織及び研究者と連携することにより、数理・データ科学技術に精通した金融・保険数理、数理モデル及びデータ科学分野の研究者及び実務家の養成を図り、当該学際融合分野の研究交流を推進するとともに、全学を対象とした学部教育を提供し、もって数理・データ科学に係る教育強化を実現することを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1-3 設置年月：平成 27 年 10 月 規模等：土地 416 m² 建物 1,951 m² （注）土地・建物は数理・データ科学教育研究センターを含んだ基礎工学研究科 I 棟の面積。 名 称：科学機器リノベーション・工作支援センター 目 的：学内共同教育研究施設として、全学的な有効活用に資するため、国立大学法人大阪大学における設備整備に関するマスタープランに基づき、大阪大学における教育又は研究に必要な設備、機器等の再利用及び共同利用を促進するとともに、実験装置の試作、改造、修理等を行うことにより本学における教育研究環境の計画的かつ効率的な整備充実を図ることを目的とする。 所在地：（豊中地区）豊中市待兼山町 1-2 （吹田地区）茨木市美穂ヶ丘 8-1 設置年月：平成 26 年 4 月 規模等：（豊中地区）土地 441,313 m² 建物 1,332 m² （吹田地区）土地 997,110 m² 建物 55 m² （注）土地は科学機器リノベーション・工作支援センターを含んだ各地区の面積。 名 称：日本語日本文化教育センター
--	--

	目 的：外国人留学生等に対する日本語及び日本文化等の教育並びにこれに必要な調査研究を実施するとともに、国際的な教育連携を図り、世界の日本語日本文化教育の充実発展に寄与することを目的とする。 所在地：箕面市栗生間谷東 8－1－1 設置年月：昭和 29 年 4 月（平成 17 年 4 月 現センターへ改称） 規模等：土地 1,014 m² 建物 3,959 m² 名 称：ナノサイエンスデザイン教育研究センター 目 的：学内共同教育研究施設として、学内外の組織及び研究者と連携し、ナノサイエンス・ナノテクノロジー分野の飛躍的発展のために理工系の横断・連携・融合領域に関する各種教育研究プログラムを企画し、及び実施するとともに、ナノサイエンス・ナノテクノロジー分野に精通した理工系の研究者及び技術者の人材育成を図ることを目的とする。 所在地：豊中市待兼山町 1－3 設置年月：平成 20 年 12 月 規模等：土地 1,131 m² 建物 7,374 m² （注）土地・建物はナノサイエンスデザイン教育研究センターを含んだ文理融合型研究棟の面積。 名 称：核物理研究センター 目 的：原子核物理学の基礎及び応用研究を行うとともに、国際共同利用・共同研究拠点として国内外の大学その他の研究機関の研究者の共同利用に供することを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 10－1 設置年月：昭和 46 年 4 月 規模等：土地 10,183 m² 建物 17,823 m² 名 称：サイバーメディアセンター 目 的：全国共同利用施設として、情報処理技術基盤の整備、提供及び研究開発、情報基盤に支えられた高度な教育の実践並びに知的資源の電子的管理及び提供を行うこと、全学的な支援として、本学の情報基盤の整備、情報化の推進及び情報サービスの高度化を図り、それらを活用して先進的な教育活動を推進すること並びに高度情報化社会を支える基盤研究を行うことを目的とする。 所在地：茨木市美穂ヶ丘 5－1 設置年月：平成 12 年 4 月 規模等：土地 4,418 m² 建物 15,305 m² 名 称：免疫学フロンティア研究センター 目 的：免疫学とイメージング技術の融合を通して、免疫系を構成する個々の細胞の特性や相互作用を解析するとともに、免疫細胞動態の制御を基盤とした免疫操作技術を開発し、もって感染症、自己免疫疾患、アレルギー疾患、がんその他の重大な疾患に対する新たな免疫療法の確立を図ることを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 3－1 設置年月：平成 19 年 10 月 規模等：土地 1,508.58 m² 建物 9,066.9 m² 名 称：大阪大学・情報通信研究機構脳情報通信融合研究センター 目 的：今後の新たな研究領域として発展が期待される脳情報通信分野において、国立研究開発法人情報通信研究機構等関係機関との連携及び協力のもと、世界最高水準の先端的な融合研究を推進することを目的とする。 所在地：吹田市山田丘 1－4 設置年月：平成 25 年 4 月 規模等：土地 1,611.06 m² 建物 9,818.83 m²（大阪大学分 2,723.11 m²）
--	--